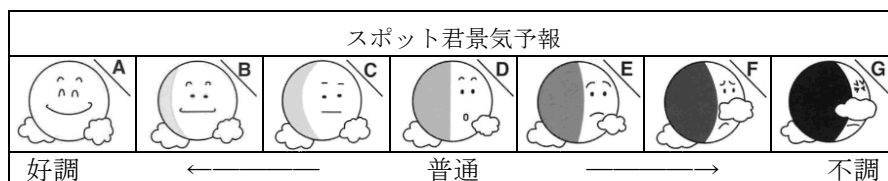


## 2. 目黒区内中小企業の景況（令和 7 年 1～3 月期）

### （1）今期の特徴点



#### 製造業

<<今期>>



業況は△10.5 で前期比 2.9 ポイント増とやや厳しさが和らいだ。売上額は△0.8 で 8.5 ポイント減と水面下に落込み、収益は△5.0 で 3.8 ポイント減と多少減益が強まり、資金繰りは△11.8 で 0.8 ポイント増と前期並の苦しさとなった。来期の見通しについては、業況は 0.4 ポイント増の△10.1 と今期並の厳しさが続く見込み。

#### 卸売業

<<今期>>



業況は△26.5 で前期比 4.2 ポイント減とやや低調感が強まった。売上額は△11.9 で 13.5 ポイント増と大きく減少幅が縮小し、収益は△26.3 で 3.5 ポイント増と幾分改善し、資金繰りは△19.9 で 9.4 ポイント減と大幅に窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は 2.8 ポイント増の△23.7 と厳しさが若干和らぐ見込み。

#### 小売業

<<今期>>



業況は△31.8 で前期比 13.6 ポイント減と大きく厳しさを増した。売上額は△5.5 で 4.7 ポイント減とやや減少が強まり、収益は△31.6 で 10.4 ポイント減とかなり減益幅が拡大し、資金繰りは△1.6 で 1.7 ポイント減と厳しい状況に転じた。来期の見通しについては、業況は 16.6 ポイント増の△15.2 と大幅に持ち直す見込み。

#### サービス業

<<今期>>



業況は△5.3 で前期比 2.4 ポイント増とわずかに厳しさが和らいだ。売上額は△4.3 で 0.8 ポイント減と前期並の減少が続く、収益は△12.2 で 2.5 ポイント減と多少減益幅が拡大し、資金繰りは△4.1 で 1.3 ポイント減と前期並の苦しさとなった。来期の見通しについては、業況は 0.8 ポイント減の△6.1 と今期同様の厳しさが続く見込み。

#### 建設業

<<今期>>



業況は 8.1 で前期比 14.4 ポイント増と好転した。売上額は△3.5 で 1.4 ポイント増と前期並の減少が続く、収益は△0.7 で 1.6 ポイント増とやや持ち直し、資金繰りは 2.3 で 2.6 ポイント増と容易となった。来期の見通しについては、業況は 1.3 ポイント減の 6.8 と今期同様の楽な状態で推移する見込み。

# 各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

